



サンダーバード株式会社

前橋市



- ▶ 代表者: 山根 洋平
- ▶ 設立年月日: 2015年5月27日
- ▶ 資本金: 1,135万円
- ▶ 従業員数: 5人

- ▶ 住所: 前橋市千代田町2-7-10 前橋市創業センター内
- ▶ Mail: info@thunderbird.co.jp
- ▶ URL: https://www.thunderbird.co.jp/

当社HPへは
こちらから→



企業紹介

主な事業はシステム開発、アプリ開発、Web制作です。コーポレートテーマに「障がいも、病気も、テクノロジーで超えていく。」を掲げ、施設のバリアフリー情報を扱うポータルサイトの運営、発達障がい・自閉症児のプログラミング家庭教師やプログラミング講座等を行い、福祉×ITの可能性を追求しています。



経緯・背景

創業時から『障がい者のためのテクノロジー活用』ができないか考え活動してきました。SDGsの17の目標にある「1.貧困をなくそう」「4.質の高い教育をみんなに」の2つは、障がいや病気のために学校へ通えない子どもたち、一般就労が困難な若者たちのためにあるゴールだと感じています。SDGsが国連サミットで採択される前から、当社はすべての子どもたちにとってのICT活用を考えて活動しています。

具体的な取組

【SDGsに関連したサービス】

- ・バリアフリー情報を扱うポータルサイト「UNIQUS」の運営
2014年にクラウドファンディングで資金調達し、群馬県各地のバリアフリー情報を掲載するウェブサイトを開発。2016年より運営しております。
障がいのある人や様々な事情から諦めていた外出や観光をもっと気軽にできる社会を目指しています。

【SDGsに関連した取組】

- ・発達障がい・自閉症児向けのプログラミング家庭教師（※現在新規受付は停止しています）
- ・プログラミング講座、プログラミングイベントの開催（群馬大学学生団体PPP-Cとも連携）
- ・教科書をVR/AR/MRにするためのコンテンツ開発
- ・「デジタル×ハビリテーション」をテーマにした障がい児向けインタラクティブコンテンツの開発
- ・発達障がいや自閉症スペクトラム、難病の方の雇用
- ・テレワークの実施



成果・効果

【人材採用】

当社では障がいのある方や持病のある方でも積極的に採用しています。エンジニアとして高いスキルを持ちながらも、通院や服薬があるために就職を諦めていた方も少なくありません。柔軟な働き方ができる当社を希望して面接を申し込んでくれる方もおり、SDGsへの取組から人材の獲得へ繋がった事例だと考えています。

【表彰・認定】

- ・総務省2019年「テレワーク先駆者」認定
 - ・総務省2020年「テレワーク先駆者・百選」認定
- 当社は創業時からテレワークを導入しています。通勤が不要であることから発達障がいグレーゾーンや難病の方も自宅で勤務することができています。また、排気ガスの削減や朝夕の交通渋滞の緩和といった環境保護の観点、大雪や台風等のBCP対策の観点からもテレワーク勤務は非常に効果があると実感しています。

当社にとってのSDGsと、その展望

SDGsは、テクノロジーで変わっていく未来に不可欠なものです。ビッグデータ、5G等、トリリオンセンサー時代において効率化や標準化が行われ、属人的な作業・業務は変化していくはずですが。当社はICTの可能性をもって、どんな子どもたちも学び、社会に出て活躍できる仕組みづくりを行っていきたくと考えています。病室でも教室にできる、その思いでXR分野への挑戦を始めています。子どもは未来です。誰一人取り残さないようテクノロジーでサポートしたいと考えています。